

解 答

- 一 問一 日頃とちがい車内に携帯画面を見ている人がひとりも居ないから。
問二 ケータイやネットで常につながっていることが強く求められる点。
問三 生まれた時からケータイやインターネットに囲まれた世代と次の世代が世の中の主体となり、生身の世界とのつながりが薄れて、人が電子信号によるつながりの方にのみ傾いてゆくのは、やはり異様だから。
問四 個々人が時流に流されず、自立すること、及び、そのために、今を生きる世代や社会も、時流や集団に流されない「個」を尊重する方向を目指すこと。
問五 生身の相手
問六 ⑥ 孤立 ⑦ 個立
問七 ホ
問八 A 不行 [き] 届 [き] B 備 [え] C 素直 D 複雑 E 簡単
- 二 1 類 2 測 3 評 4 戦 5 投
- 三 問一 年越しと正
問二 鶏がどんな風に潰されるのかをよくは知らなかったということ。
問三 ニ
問四 ロ
問五 首がなくても動き続ける鶏の生命力の強さに驚嘆している。
問六 行くとき両足を掴まれながらも暴れ、首を切られても動き続けていた鶏が、今は動かなくなり、完全に生命を失ったただの物体になったということ。
問七 ホ
問八 A 並木 B 察 [した] C 転 [げ] D 悲鳴 E 湯気